

(別添7)

2 目標達成計画

事業所名 はぴね別府
作成日：平成 26年 5月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ケアプランのアセスメント・モニタリングを適切に行えるスタッフの育成。	担当スタッフがケアプランに反映できるようなモニタリング・アセスメントが出来る様になる。	1) ケアスタッフがモニタリングとアセスメントの方法・記録の仕方を実際に学ぶ。 2) サービス担当者会議の席で意見を交わし、考え方・記録の仕方を学ぶ。 3) 作成した記録についてアドバイスを受ける(計画作成担当者・リーダー・施設長より) 4) 繰り返し作業する事でケアプランの意義を深く理解し、実際の介護に反映させる。	12ヶ月
2		ケアプランに沿った日課記録	ケアプランに沿った介護を適切に記録する。	1) ケアプランに沿ったケアについて、簡潔明瞭に記録する。 2) 上長は記録内容を確認して指導する。 3) 毎月のカンファレンス時に検討会を実施する。	12ヶ月
3		高齢化・重度化に伴う、看取り介護が必要	家族と協働して、尊厳に配慮した看取り介護を行う。	1) 家族運営懇談会で詳細説明。 1) 看取り介護指針を充分理解して取り組めるよう学習会を行う。 2) 利用者の状況を適確に判断して、適切な時期に家族と話し合う。 3) 定期的に家族からの意向を伺う。 4) 主治医との面談のセッティング	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。